

受賞申請書の記入要領

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

期日までにご提出いただく書類の様式は、研究開発の功績又は功労に直接関わった方による「受賞申請書」及び第三者による「受賞推薦書」の2種があります。これらはいずれも本事業への応募の意向を確認するものです。ただし、受賞推薦書は任意提出であり必須ではありません。

記入に当たっては、様式に従い記入欄の行数を適宜調整し、簡潔に記入して下さい。

1. 「氏名」については、本事業の受賞対象者は、個人（5人以内）又はグループ（団体、6人以上）です。グループ（団体）の場合はその研究・技術開発で最も中心となった方が代表して表彰されます。いずれの場合も「受賞申請書」の「氏名」欄に記載して下さい。
※複数人の場合には代表の方の氏名に○印をして下さい。

なお、所属名については、研究・技術開発時の所属に記載し、開発時の所属から他の機関へ移った者については、氏名の後に（ ）書きで現在の所属を記載して下さい。

注）氏名欄の記載例

例1 個人の場合 : **農林一郎**もしくは、□□会社 **農林一郎**

例2 複数人（5人以内）の場合:

□□会社 ※○**農林一郎**、**農林次郎**、**農林三郎**

△△会社 **農林四郎**、**農林五郎**

例3 グループ（団体、6人以上）（所属が同じグループ）の場合:

□□会社△△開発グループ **代表 農林一郎**

※○**農林一郎**、**農林次郎**、**農林三郎**、**農林四郎**、**農林五郎**、**農林六郎**

例4 グループ（団体）（所属が異なるグループ）の場合:

△△開発グループ **代表 □□会社 農林一郎**

□□会社 ※○**農林一郎**、**農林次郎**、**農林三郎**

■ ■会社 **農林四郎**、**農林五郎**、**農林六郎**

例5 グループの中で、他の機関へ所属が移った者がいる場合:

□□会社△△開発グループ **代表 農林一郎**

※○**農林一郎**、**農林次郎**、**農林三郎**、**農林四郎**、**農林五郎**

農林六郎（■ ■会社）

注意事項: 表彰状の名義は、「氏名」欄に、氏名のみを記載した場合は、個人名となり、所属と全員の氏名を記載した場合は所属と個人名となります(5人以内)。また、グループ（団体）名、所属機関名及び開発代表者氏名を記載された場合には、そのグループ（団体）名、所属機関名及び開発代表者氏名となります(代表者以外の氏名は記載されません)。

・・・（上記の例1から例5の太文字が表彰状の名義）

注意：本表彰事業は、農林水産業及び関連産業の研究開発に対する功績を顕彰することを目的とし、実際に当該研究開発業務を担当し成果を挙げられた個人又は団体（グループ）

を受賞対象者としておりますので、形式的な連名は避けて下さい。

2. 「所属」については、民間企業等において研究開発に従事している個人又はグループ（団体）は「民間企業等」を、農林漁業を営んでいる個人又は法人、グループ（団体）は「農林漁業者」を○で囲んで下さい。
（農林漁業者で構成されている有限会社等の場合は農林漁業者を○で囲み、それ以外の場合は民間企業等を○で囲む。）
3. 「現住所」については、
 - (1) 氏名は、戸籍と同一の文字を使用し、必ずフリガナをつける。グループ（団体）申請の場合は、一人目の「氏名」欄にグループ（団体）名と代表者氏名を記載し、二人目以降の「氏名」欄には、氏名のみ記載する。
 - (2) 現住所には、最初に郵便番号を入れ、都道府県名から記入する。番地については1-2-3のように横棒（ハイフン）でつなげる。
4. 「研究業績又は功績・功労の内容」については、箇条書きで具体的かつ簡潔に記載して下さい。
 - (1) 「業績名」は研究開発の業績又は功績・功労の名称を30字以内の表題として書いてフリガナをつけて下さい。
 - (2) 「研究開発の内容」は、次の項目について、おおよそ400字以内で記載して下さい。
 - イ. 研究開発の背景・動機、課題の重要性
 - ロ. 研究開発した業績の内容
 - ハ. 研究開発した業績の先進性、独創性（従来法との違い、優位性について数値を用いるなど、わかりやすく。）
 - (3) 「研究開発の実績と波及効果」は、次の項目について記載して下さい。
 - イ. 普及実績（普及実績が分かるように生産状況、実施状況、輸出状況等について具体的に記述する。）
 - ロ. 現時点における波及効果あるいは将来期待される社会的インパクト（おおよそ400字以内で記載して下さい。）
 - (4) 「共同研究における貢献割合等」については、本件業績が国立研究開発法人等の他の研究機関（民間企業も含む）との共同研究による成果である場合は、候補者の当該業績課題への貢献度を明らかにするために、共同研究の概要及び当該業績課題に係わる候補者を含むそれぞれの貢献割合（%）及び計算方法（分母と分子の値も）を記載する。本件業績が共同研究でない場合は、「共同研究に係わる業績課題ではない。」と記載する。
 - (5) 「本件業績に係わる表彰歴」については、候補者が本件業績に関する表彰を受けたことがある場合はすべて記載し、賞状及び業績概要の写しを必ず添付する。なお、過去に本業績と同一内容で高位の賞（褒賞、農林水産大臣賞、その他の国務大臣賞）

を受賞された方は、原則として選考の対象から除外されます。ただし、受賞後に研究開発した業績について申請した場合は、選考の対象になります。

- (6) 「上記表彰事業の趣旨・概要」については、(5)に記載した表彰事業名・表彰名及びその事業・表彰の趣旨など概要について記載する。
- (7) 「本件業績に係わる特許・実用新案・品種登録等一覧」については、本件業績に係わるものを記載する。記載に当たっては、発明者氏名(本人氏名に下線)、発明考案の名称、登録番号(公開番号)、未登録のものは公開番号、出願年月日を記載する。また、登録番号の頭には、特許・実案を明記する。
- (8) 「本件業績に係わる主な研究論文」については、本件業績に関する主要なものを記載する。なお、連名で発表の場合、論文に記載されている順序で著者を記載するとともに本人氏名に下線を引く。
- (9) 「その他本件業績に係わる新聞・雑誌等の発表記事」については、本件業績に関連する事項について、その写し(A4サイズ、新聞・雑誌名及び発表年月日を明記)を最大4件まで添付可能。
- (10) 「候補者の勤務する会社、団体等」(会社等に所属する者のみ記載)については、
(イ) 機関名は、〇〇〇株式会社〇〇研究所のように候補者が所属する部署名まで記入する。
(ロ) 所在地には、最初に郵便番号を入れ、都道府県名から記入する。番地については1-2-3のように横棒(ハイフン)でつなげる。
(ハ) 所属名には、株式会社は(株)、公益社団法人は(公社)、一般社団法人は(一社)と記入し、役職名は正確に記載する。
(ニ) 業務内容は、「電子機器の試験研究」のように、会社等の業務について簡単に記入する。
- (11) 「略歴」については、
(イ) 最終学歴は、卒業年次と学校名を記載する(〇〇年 〇〇大学卒業)。
(ロ) 職歴は、会社等に所属する者のみ記載し、入社時期と本件業績に関与した時点以降のものを記入する。

5. 「連絡先」については、当協会から候補者の業績等の「問い合わせ先」になりますので、確実に応答のできる方を選び、以下の事項について記載すること。なお、事務局から質問等を依頼した際に期限内に回答がない場合や連絡が取れなかった場合は、辞退したものとみなされますので、ご留意下さい。

- (1) 氏名
(2) 所属名
(3) 所在地

(4) 連絡先

- ・ T E L
- ・ F A X
- ・ E-mail

この表彰事業では、企業等の業績を問うのではなく、そこで達成された個人又はグループの研究開発の成果を顕彰し、後に続く人達の一層の意欲の向上、今後の業務推進の向上に資することを目的としています。したがって、当該課題の実施時期の新旧は問題でなく、新しくなくても、その時点での発想の重要性、先進性及び独創性と、その後の成果の普及実績等について主に判断することになります。

なお、被表彰候補者（所属機関も含む）は、訴訟が係争中、公正取引委員会による取り調べ、不祥事の報道がなされるなどのことの無い表彰を受賞するにふさわしい者であることが必要です。

また、選考の進行に伴い、候補者の略歴・賞罰歴、業績に関わる主要特許 論文等の資料、団体の申請の場合は個々の構成員が申請業績（功績・ 功労）のどの部分に関わったか等に関する追加資料の提出等を改めて求める場合があります。

(参考)

記入例1 個人一人が申請する場合

受賞申請書

1. 氏名
農林 次郎

2. 所属

民間企業等 ・ 農林漁業者

3. 現住所

4. 研究業績又は功績・功労の内容

(1) 業績名 ○○品種を用いた○○栽培法の開発

(2) 研究開発の内容

イ. 研究開発の背景・動機、課題の重要性

- ・○○の現場では○○が問題になっており、○○を開発すれば、○○効果があり、○○が解決する。

ロ. 研究開発した業績の内容

- ・○○年かけて○○系統と○○系統の交配をして、○○の新品種○○を育成した。
- ・新品種を用いて○○施設における○○栽培法を開発し、○○の問題を解決し、○○を達成した。

ハ. 研究開発した業績の先進性、独創性

- ・育種方法も独自性が高く、今までにない○○の視点で画期的な○○を用いて通常○○かかる期間を○○に短縮した。

< 5以降の事項については、記載例省略 >

記入例2 個人複数人(5名以内)が申請する場合

受賞申請書

1. 氏名

□□会社 ○民間一郎、民間次郎、民間三郎

△△会社 民間四郎、民間五郎 . . . (全員の氏名を記入)

2. 所 属

民間企業等 ・ 農林漁業者

3. 現住所

4. 研究業績又は功績・功労の内容

(1) 業績名 ○○機械の開発

(2) 研究開発の内容

イ. 研究開発の背景・動機、課題の重要性

・○○の現場では○○が問題になっており、○○を開発することにより○○が解決される。

ロ. 研究開発した業績の内容

・○○を可能とする○○に取り組み、○○を開発した。

・開発した○○は、従来機より○○に優れ、○○で○○を実現した。

ハ. 研究開発した業績の先進性、独創性

・開発した○○は、○○開発の先駆けとなっている。

・今までにない○○により、○○の○%の削減を実現した。

< 5 以降の事項については、記載例省略 >

記入例 3 グループ（団体）で申請する場合（所属が同じグループ）

受 賞 申 請 書

1. 氏 名

□□会社△△開発グループ 代表 農林一郎

○農林一郎、農林次郎、農林三郎、農林四郎、農林五郎、農林六郎

・・・（グループ全員の氏名を記入）

2. 所 属

民間企業等 ・ 農林漁業者

< 3 以降の事項については、記載例省略 >

記入例4 グループ（団体）で申請する場合（所属が異なるグループ）

受賞申請書

1. 氏名

△△開発グループ 代表 □□会社 農林一郎

□□会社 ○農林一郎、農林次郎、農林三郎

■■■会社 農林四郎 ……（グループ全員の氏名を記入）

2. 所属

民間企業等 ・ 農林漁業者

< 3以降の事項については、記載例省略 >

記入例5 所属が移った者がいる場合

受賞申請書

1. 氏名

□□会社△△開発グループ 代表 農林一郎

○農林一郎、農林次郎、農林三郎、農林四郎、農林五郎、

農林六郎（■■■会社） ……（グループ全員の氏名を記入）

2. 所属

民間企業等 ・ 農林漁業者

< 3以降の事項については、記載例省略 >

受賞推薦書の記入要領

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

1. 「受賞推薦書」は、第三者が受賞候補にふさわしい方を推薦される際の記載様式です。
2. 「受賞推薦書」を提出する場合は、被推薦者の受賞申請書も様式に従って作成し、添付して下さい。この場合、「受賞申請書」を推薦者が作成されてもかまいません。
3. 推薦者は被推薦者に予め推薦することの同意を得てから推薦して下さい。
4. 「被推薦者の名称又は氏名」は、「受賞申請書」の氏名と同一に記入して下さい。
5. 「連絡先」は、「受賞推薦書」についての問い合わせ先になりますので、
 - 1) 所属・氏名
 - 2) 郵便番号 〒****-***
 - 3) 住所 ○○県○○市○○ ○-○-○
 - 4) 電話番号 ***-***-****
 - 5) FAX番号 ***-***-****
 - 6) E-mailアドレス ***@****.**.jp

を記入して下さい。